

心を潤す4つの言葉

うるお

～見えない心を伝えよう～

しっかりと返事を
しましょう。

おはよう
ございます

元気よくあいさつを
しましょう。

はい

ありがとう
ございます

ごめんなさい

素直な気持ちを
表しましょう。

感謝の気持ちを
表しましょう。



さいたま市では、家庭、学校、地域社会において、
コミュニケーションの基盤となる「心を潤す4つ
の言葉」を推進します。

さいたま市教育委員会



子ども輝きプラン



<プラン策定の趣旨>

どのように社会が変化しようとも、時代を超えて変わらない価値あるもの『豊かな人間性』を、学校、家庭、地域、行政が力を結集し、子どもたちに育成していく必要がある。

<プランの目標>【一つの心と四つの力】

子どもたちに、『豊かな心』とともに、生徒指導を通してはぐくまれるべき基本的な資質・能力である『自発性』『自律性』『自主性』『主体性』を身に付けさせることが、『豊かな人間性』をはぐくむことにつながります。

- 美しいものや自然に感動し、他者を思いやり、正義を愛する心【豊かな心】
- 与えられた課題のみならず、自らのうちにわき上がる思いや判断に基づいて行動する力【自発性】
- 自分の欲求や衝動をそのまま表出するのではなく、必要に応じて抑え、計画的に行動する力【自律性】
- 他者に依存したり、他者に責任転嫁したりすることなく、自らの考えと責任において行動する力【自主性】
- 何ごとにも、自分なりに意味付けを行い、自分なりの工夫を加えて、能動的に行動する力【主体性】

<プランの基本施策及び目標達成のための3つの留意点>

プランの4つの基本施策を展開する中で、プランの目標達成のために、

- ①子どもたちに、**自己存在感**を与えること
- ②**共感的な人間関係**を育成すること
- ③子どもたちに、**自己決定の場**を与え責任ある行動をさせることに留意しながら、38のアクションプログラムを展開します。



(1) 体験活動の充実

- ・さいたま市中学生職場体験事業「未来(みらくる)ワーク体験」の推進
- ・「『自分発見!』チャレンジさいたま」の推進
- ・「赤ちゃん・幼児触れ合い体験」の推進
- ・自然の教室事業の充実
- ・本とのふれあい事業推進 など

(2) 家庭・地域の教育力の充実

- ・「すくすく のびのび 子どもの生活習慣向上」キャンペーンの推進
- ・青少年健全育成地域の集いの開催
- ・食育推進事業「地元シェフによる学校給食」実施
- ・チャレンジスクールの推進
- ・親の学習事業・家庭教育学級事業の推進 など

(3) 魅力ある学校づくりの推進

- ・「さいたま市小・中一貫教育」の推進
- ・「私たちの道徳」及び「さいたま市道徳読み物資料集」を活用した道徳教育の推進
- ・「人間関係プログラム」の推進
- ・市立高等学校「特色ある学校づくり」事業の推進 など

(4) 心のサポート体制の充実

- ・いじめ・自殺防止等子どもサポート事業の推進
- ・スクールカウンセラー等活用事業の充実
- ・さわやか相談員配置事業の充実
- ・「いのちの支え合い」を学ぶ授業の充実
- ・さいたま市若者自立支援ルームの充実 など